

教授会議事録

日時：平成20年6月10日（火）14時00分から16時15分

場所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）、他教授26名、准教授16名

議事に先立ち、新任の客員教授、及び客員准教授から自己紹介があった。また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成20年5月13日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、5月21日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①平成20年度監事監査計画書について
- ②中期目標期間の業務実績評価及び機構が行う教育研究評価について
- ③勤勉手当に係る勤務成績優秀者等の推薦について
- ④100周年記念募金協力者への記念品の贈呈について
- ⑤「井上プラン2007（2008年度改訂版）」の具体化について
- ⑥東北大学ハザードマップを作成したことについて

(2) 国立大学附置研究所・センター長会議総会

議長より、5月22日・23日に開催された国立大学附置研究所・センター長会議総会について、配付資料に基づき説明があり、文部科学省では次期中期目標に、附置研究所についての項目は記載せず各大学の裁量に委ねられることとなり、全国共同利用・共同研究拠点については別途予算措置されるので、ぜひ全国共同利用・共同研究拠点に認定されて将来的な経営基盤を盤石のものとしてほしい意向について説明があり、本日の協議事項として「東北大学電気通信研究所全国共同利用・共同研究拠点整備計画（案）」の原案の提案を予定しているので、内容の審議・修正手続についてご協力いただきたい旨依頼があった。

併せて、これまでの特別教育研究経費とは別枠の予算が確保される可能性がある旨説明があった。

(3) 学務審議会

6月2日に開催された学務審議会について、①平成24年度から実施する教員免許更新講習会について、「教育の最新事項」については宮城教育大学と東北大学教育学部で準備するが、「教科指導等」に関しては、各担当教員に対して依頼される可能性があること②国立大学教養教育実施組織会議において、信州大学で、教養部を解体して各部局に所属した教員を再度集約して、教養部を復活する計画があり、今後全国の大学に波及しそうなことの説明があった。

(4) 学生生活協議会

6月9日に開催された学生生活協議会について、①川内のサークル棟の検索が行われたこと②東北大学生新聞について③青葉山移転に伴い、サークル棟の移転を今後検討する予定である旨説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

6月5日に開催された研究企画委員会について、下記のとおり報告があった

- ① 研究所の見直しとして、「東北大学電気通信研究所全国共同利用・共同研究拠点整備計画（案）」について原案を作成したので、後の協議事項で審議いただきたいこと。併せて作業部会を設置し、研究企画委員長と総務委員会が関わる体制としたこと。
- ② 共同プロジェクト研究のタイプSとして、静岡大学電子工学研究所との組織連携を計画しており、8月8日に次世代映像音響放送システムのキックオフミーティングを仙台で実施することを予定していること。
- ③ 内閣府に出向している准教授から、最近の革新的技術戦略についてのテーマについて、以下の説明があった。電気・情報関係では、オール光通信、スピントロニクス、3次元半導体、組入ソフトウェア、3次元映像、知能ロボット、次世代スパコン等が項目として選ばれたこと。予算はまだ決まっていないこと。

(2) 安全衛生委員会

5月27日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ① 高圧ガス保安講習会を5月19日（月）に開催し、94名が受講したこと。空気呼吸器の使用方法については、設置している各所で作業手順を確認いただきたいこと。
- ② 安全なコンセンートの取扱いについて各研究室に通知して、注意喚起を行ったこと。併せて廊下等共通部分のコンセンートの点検が終了したこと。
- ③ 作業規準書の作成について、今後雛型を送付するので、整備いただきたいこと。
- ④ 建物の改修工事に伴う工事請負者への情報提供義務が定められたこと。
- ⑤ 移転後の新棟建物の監視・通報システムについて議論したこと。

(3) 移転対応プロジェクト委員会

基本設計（その2）の設計について、①資材の高騰②部局からの要求事項が多く、予定単価を超えており調整しているため、予定より遅れていることの説明があった。

(4) 学部教務委員会

6月3日に開催した学部教務委員会について、配付資料に基づき下記の報告があった。

- ① オープンキャンパスパンフレットの校正を行っているため、ご協力いただきたいこと。
- ② 教育広報企画室より、出前授業等について高校と調整していること。及びI I Sホームページの高校生向けの部分を改定中であること
- ③ 工学部教務委員会報告について
- ④ TOEFL-ITPの実施について
- ⑤ 英語教育の見直しに関する検討ワーキンググループの報告について
- ⑥ 平成21年度国費外国人留学生（学部留学生）の受け入れについて
- ⑦ 学部2年生のコース分けについて
- ⑧ 学生の単位修得状況について
- ⑨ 創造工学研修について

(6) 制度整備委員会

5月19日に行われた制度整備委員会について、科研費で支払を可能にすることを目的として内規（案）を作成したので、後の協議事項で審議いただきたい旨説明があった。

3. その他

(1) 職員の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

- (2) 研究所等研究生の受け入れについて
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (3) 通研共同研究員の委嘱について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (4) 運営協議会委員について
議長から、配付資料に基づき報告があった。なお、情報通信研究機構（NICT）からの委員の選出については保留になっている旨付言があった。

II. 協議事項

- 1. 共通研究スペース運営内規の制定について
制度整備委員会で検討した制度整備の趣旨について説明があり、引き続き配付資料に基づき内規の内容について説明があり、検討の結果、承認した。
- 2. 共同研究施設装置等利用内規の制定について
配付資料に基づき内規の内容について説明があり、検討の結果、第11条の「現状」を「原状」に修正することとして承認した。
なお、スペース使用料の科研費支払いについては用度係から通知を行い、装置使用料の科研費支払いについては研究基盤技術センターから通知を行うので、支払い手続きを進めていただきたい旨付言があった。
- 3. 建物環境委員会内規の制定について
従来制定されていなかった建物環境委員会内規について、配付資料に基づきIT21センターの教員と事務部職員を委員に加えて内規を整備したい旨説明があり、検討の結果、承認した。
- 4. リサーチ・アシスタント（RA）実施要項の制定について
RAの実施要項について通研では定めていなかったが、工学研究科の実施要項に合せた形で通研でも実施要項を定め、細部については運用で行いたいことについて配付資料に基づき説明があり、検討の結果、承認した。
なお、グローバルCOEで謝金として授業料相当分を受給しているJrRA等との併任が可能かどうかについて質問があり、勤務時間管理の範囲内であれば可能である旨説明があった。
- 5. 予算配分について
配付資料に基づき平成20年度予算配分書（案）について説明があり、検討の結果、承認した。
- 6. 共同プロジェクトの予算配分について
配付資料に基づき共同プロジェクトの予算配分について提案があり、検討の結果、承認した。なお議長から、組織間連携プロジェクトのタイプSについては共同プロジェクト研究経費予算枠の外として取り扱いたい旨付言があった。
- 7. 全国共同利用・共同研究の推進体制について
配付資料に基づき「東北大学電気通信研究所全国共同利用・共同研究拠点整備計画（案）」の原案について説明があった。これに対して、①青葉山との一体運営との関係②拠点形成によるメリット等③目次の順番、編集方針等に関して質問があり、種々内容を審議した結果、6月19日までご意見を作業部会主査に連絡いただき、7月の教授会で改定した内容について再度提案することとした。

III. その他

1. その他

(1) レンヌ第1大学の訪問について

配付資料に基づき、6月23日(月)から25日(水)にレンヌ第1大の研究者6名及びレンヌメトロポール1名が通研と多元研を訪問予定であり、10月にレンヌで国際ワークショップを予定しているため、今回の訪問で具体的な内容の打合せを行いたいことの説明があり、関連して、各研究室への見学や懇親会等を予定しているためご協力願いたい旨依頼があった。

(2) スピンデバイス・ストレージプロジェクト成果報告会について

6月26日(木) ナノ・スピン棟4階カンファレンスルームで、スピンデバイス・ストレージプロジェクト成果報告会が行われることについて説明があり、多数参加いただきたい旨説明があった。

(3) 教授・准教授懇談会について

本日19:00から教授・准教授懇談会を行うため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(4) 次回の開催について

平成20年7月8日(火) 14:00から開催することとした。